

平成30年度 目の愛護デー記念式典開催

「平成30年度目の愛護デー記念式典」が10月9日（火）、愛知県医師会館において愛知県、名古屋市、県・市教育委員会及び県・市医師会の後援を得て、献眼者ご遺族、ライオンズクラブ、不老会、行政機関並びに関係団体の方々のご臨席をいただき、厳粛に執り行われました。

式典は本協会の加藤史典常務理事の「開式のこたば」で始まり、アイバンク開設以来これまでにご献眼いただいた6,036名の御霊にご参列者全員による黙祷をささげました。

続いて、本協会の寺崎理事長が主催者を代表して、献眼者及びご遺族様のご理解・ご協力に対し、謝意を述べました。

その後、平成29年9月から30年8月までの一年間にご献眼されたご遺族様が、白い菊に囲まれた「献眼者之霊位」に順次献花され、寺崎理事長から厚生労働大臣の感謝状と記念品が手渡されました。

次に、ご来賓の愛知県健康福祉部技監
吉田宏様から大村秀章愛知県知事のご挨拶
の代読、名古屋市健康福祉局医監 平田
宏之様から河村たかし名古屋市長のご挨拶
が代読され、続いて愛知県医師会会長 柵
木充明様からご挨拶をいただいた後、ご来



感謝狀贈呈



寺崎理事長

賓としてご出席されました愛知県議会健康福祉委員長 日比たけまさ様、名古屋市議会財政福祉委員長 北野よしはる様、公益財団法人不老会理事長 北村直哉様、ライオンズクラブ国際協会334-A地区元キャビネット

幹事 西尾恒章様が紹介されました。引き続き、厚生労働事務次官 鈴木俊彦様からのメッセージが披露されました。(下記)

次に、当アイバンク開設以来これまでにご
献眼いただいた6,036名の御霊に対し、参列
者全員が献花し、最後に本協会の中村理事
の「閉式のことば」をもって式典を終了しました。



献花

なお、中日新聞に式典の記事が掲載されました。(下記)

メッセージ 厚生労働事務次官 鈴木 俊彦 様

崇高な気持ちによる献眼によって、目の不自由な方々に希望の光を贈られ、人生に再び輝きを与えて下さった方々の御冥福をお祈りするとともに、崇高な気持ちに対して、心から感謝申し上げます。

また、公益財団法人愛知県アイバンク協会の皆様、愛知県眼科医会の皆様をはじめ、地域の関係者の方々におかれましては、日頃より角膜移植の推進のため、多大な御貢献をいただいておりますことに対して、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省としては、角膜移植をはじめ移植医療について国民の皆様の御理解がより一層深まるよう啓発活動を進めるとともに、法の下で公平・公正な移植が行われるよう、引き続き努力していく所存です。

今後とも、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げ、私の挨拶といたします。

平成30年10月9日

角膜炎下筆記に感謝
名古屋で記念式典
愛アイバシ協会
死後に角膜炎を患ったドナと遺族の善意に感謝し
ようと、愛アイバシ協会と愛眼科協会は名古屋市中
区の記念式典で、「目の愛
護」の眼医医師を、聞いた
。県内で昨年九月から
の間でドナになった人は
百二十四人だった。

協会は、生前に献眼の意
思を示した人登録など
で、ドナと移植を待つ
の仲介役を担っている。愛
護「十日」にちなんで
式典では、協力団体の関係
者やドナの遺族ら約十
人分出席し、祭壇に花手
向け、ドナの寓情相感
た。遺族に厚生労働省
謝辞が贈られた。

協会の理事の寺崎啓一
名古屋大大学院系統科
科教授はあいさつで、移植
を待つ患者を多く、大
変困難な生活を送って
いる。一日も早く光眼の戻
り」と登録し、普及に協力を
呼び掛けした。

右から寺崎理事、角
膜炎下書記、愛アイバシ
名古屋中野区医師会

式典でドナと移植を待つ
の仲介役を担っている。愛
護「十日」にちなんで
式典では、協力団体の関係
者やドナの遺族ら約十
人分出席し、祭壇に花手
向け、ドナの寓情相感
た。遺族に厚生労働省
謝辞が贈られた。

協会の理事の寺崎啓一
名古屋大大学院系統科
科教授はあいさつで、移植
を待つ患者を多く、大
変困難な生活を送って
いる。一日も早く光眼の戻
り」と登録し、普及に協力を
呼び掛けした。

中日新聞提供

目の不自由な人のために **愛の光を…**

公益財団法人 愛知県アイバンク協会 

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目15番23号 ライオンズマンション久屋公園219

TEL (052) 263-0832 FAX (052) 263-0905

<http://www.aichieyebank.org/>

E-mail: info@aichieyebank.org

ご遺族の手記

「さはやかに」

(横浜市) 大坪 五郎

さはやかに そのうちなんとかなるだらふ

俳句が趣味だった父だが、特に辞世の句を残してはいない。父が生前所属していた俳句の会の句集に、死後載せていただいたものから私と母が選んだのがこの句である。

父は植木等とクレージーキャッツが歌った「だまって俺についてこい」の「そのうちなんとかなるだらふ」という一節をよく歌い「これは俺の人生訓そのものだ」と言っていた。

父は海外に行っては旅行記を書いていた。2017年もポーランドとキューバに行った。12月13日に父から「お父様（自分のこと）はキューバから昨夜ご機嫌よくお帰りになりました。」とメールをもらい、やれ今回も無事に帰ってきたかと思っていた。

12月20日頃、母から「パパが食欲がなく、食べきれないから送ります」とうどんを送ってきた。「父」と「食欲がない」という言葉ほど似つかわしくない言葉はない。また

連絡があり父が病院に行ったという。「父」と「病院」。これもまったく相いれない言葉だ。何が起っているのか。母から「大腸ガンが肝臓に転移してて手のほどこしようなし。」と連絡がきたのはクリスマスだった。

その年、父からきた年賀状には「あと10年ねばります」と書いてあった。11月まではそのつもりだったのだろう。心の整理がつかず「その後のこと」をお互い切り出せずにいた。

2018年2月4日。父の88歳の誕生日を実家で祝った。この日父は初めて死後の処置について書いたものを見せてくれた。1ページ目にあったのは不老会を通じての献体とアイバンクへの献眼。一番気になっていたのだろう。父は40代のころからちょこちょこ遺書を書く人だった。昔見せてもらったものに「死んだら臓器移植でもなんでもしてほしい。散々世間に迷惑をかけてきたから」とあったのを覚えている。

その頃父はパソコンの横に視力検査の

図を貼って何度も見ていたという。自分の目が献眼する際役に立つかどうか確認していた、というのが母の推測である。

父は3月14日に亡くなった。父の遺志通りその日のうちに献眼、献体をした。

この文章を書きながら考えた。人間は、1対1の勝負では野生動物にかなわない。しかしお互いが支えあい、社会をすることで今日の繁栄を築いたと聞く。人は生まれた時から死ぬことが運命づけられている。しかし個が死んでも支え合うことで人間社会に貢献することができる。だから父が最後まで気にかけていた献眼、献体は実に人間らしい行為だった。自分も献眼するか。でも手続きがなあと後回しにし、日常の雑務に紛れ忘れ、父のことを思い返すたび「やらなきゃ」と思う。

そんな我々の姿を父はどこかで見ながら「そのうちなんとかなるだらふ」と歌っている、そんな気がする。

「寿命を決めるもの」

(名古屋市) 竹中 卓

1. 家内の目

家内は平成30年3月に90才で他界しました。58年連れ添いました。夫婦揃って不老会に登録した折のとりきめに従い、献眼させていただきました。

家内は私の転勤に伴って、横浜、熊本、大阪、福岡、釧路に暮らし、韓国、台湾をはじめスペイン、ドイツ、トルコへも一緒に旅行しました。このように家内は、あちこちを広く眺めた良い目を持っていました。

2. 私達の人生設計

私は今、86才で元気です。持病もないので薬のご厄介にはなっていません。家内より5才年下です。出会いは昭和29年のダンスパーティーでした。お互い得意種目のタンゴを踊って驚くほどビッパリ来たので、そのまま生涯のパートナーになりました。

平均寿命から見て、この差ならば、同じ

頃に終末を迎えることが出来ると思いました。

3. 寿命は「歯」で決まる？

この人生設計が外れて私が元気で生き残ったのは何故でしょうか。それは歯の差だと思います。家内は5本の歯を失っていましたが、私は親知らずを除く28本を守り抜きました。歯茎もビシッと締まっています。

母親のおかげです。母は私が子供の頃から毎日のように「一生自分の歯で食べられたら、どんなに幸せなことでしょう。それには歯磨きです。」と暗示をかけてくれました。これを受け止めた私は現役時代も昼食後にハブラシを持ちました。60歳でリタイアしたあと私が録画したテレビを見ながら、入念に歯磨きと歯茎のマッサージをしていると、家内に冷やかされたものです。「そんなに磨くと歯が減っちゃうよ。」

歯の手入れにあまりにも時間がかかるの

で、12年前から1日2食にしました。昼食の代りにガムを噛みます。その結果、朝食と夕食の8時間をまとめてスパンと使えるようになりました。外出には便利です。

4. 今の私の生活

週4日は家から15分の東山動植物園をカメラを持って歩きます。初対面の人にこちらから声をかけておしゃべりを楽しみます。そして週2日はこれも近くの図書館へ通います。本の匂い、4時間居ても楽しめます。食事はフランスパンでもタクアンでも、バリバリと噛み砕き、それが脳天に響いて爽快です。

私の献眼はいま少しご猶予下さいますようお願いいたします。話が目から歯の方へ移ってしまいましたが、皆様も歯を大切にされま

すよう、切にお祈りします。

角膜移植を受けられた方からのお礼の手紙（声）

角膜移植手術を受けられた方々から不老会へたくさんのお礼状が届いております。その一部をご紹介します。

不老会様

昨年6月、白内障の相談の為受診した近医より、術前検査の後、意外な事を告げられました。「角膜内皮細胞が少なく角膜移植が必要です。」と思わぬ眼の状態に驚きましたが、眼科杉田病院を紹介され先日3月19日に手術を受けることが出来ました。手術の予定のお知らせを頂いたのは3月16日。「あ、手術して頂ける」と嬉しく思うと同時に私に角膜を下さるお方のお命が召されたのを強く感じました。

手術より早や10日、直後のボンヤリ感は無く、物の色や形も日に日に明確になりとても嬉しく感動です。

角膜を御提供下さったお方と御理解下さった御家族の皆様にご心より御礼申し上げます。

提供者様の尊いお心に恥じぬ生き方をする様努めることをお誓い致します。

不老会様あってこそ進んだ手術へのスムーズな運びに感謝しかございません。大変お世話になり有難うございました。

(F 30.4.2)

この度は角膜を提供して下さいましたご家族のおかげで無事に角膜移植手術を受けることができました。術後の経過としては、まだこれからというところですが、これからの生活に明るい未来を頂けた事に本当に感謝しております。

私の父が様々な部位のドナー登録をしており、私自身も病気等で困っている方に恩返しできればと思っております。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

お父さんに角膜をありがとうございました。1日も早くよくなって見えるようになるといいです。家族みんな感謝しています。

(娘より)

(匿名 30.4.27)

※一部ひらがなを漢字にしました。



公益財団法人 不老会

医学のため
遺体を提供

私どもは、生をうけた以上、十分働き、楽しんで長寿を全うしたいものです。長寿を全うしたのちは、遺体を提供し、社会のために尽くすのがこの会です。大学の医学部・歯学部では、不老会よりの遺体で、学生の教育に当たっておられます。あなたの入会をお待ちしております。

事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目 10-19
名古屋商工会議所ビル内
TEL 052-203-4580

献眼 ありがとうございます

平成30年1月1日から12月31日までの間、107名の方に献眼していただきました。
心から感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

(歳)

ご尊名	年齢	ご尊名	年齢	ご尊名	年齢	ご尊名	年齢
故 内田 誠一	100	故 沖 昌夫	84	故 堀口 節	76	故 森下 時子	105
故 矢壁 正康	86	故 大坪 重遠	88	故 杉村 眞	98	故 土居 幸子	92
故 荒井 信光	94	故 玉川 宏	89	故 児嶋 守好	96	故 匿名	77
故 水野 泰男	78	故 匿名	96	故 清水 敏雄	93	故 匿名	98
故 匿名	89	故 石井 アイ	91	故 水野百合子	97	故 上村 邦秀	68
故 高橋 久雄	90	故 佐野 利雄	88	故 匿名	89	故 濱口 桂子	91
故 匿名	71	故 竹中 直子	90	故 岩本 守	67	故 匿名	87
故 柳野 鎌二	54	故 匿名	81	故 鰐部 清子	94	故 湯川ハツメ	104
故 笹原 信子	88	故 安永とみ江	86	故 匿名	94	故 原田 俊治	71
故 久野 成	47	故 匿名	85	故 匿名	83	故 平早水チヨコ	92
故 匿名	73	故 匿名	56	故 古川 貞子	101	故 丸井 晴男	93
故 松崎 フサ	85	故 匿名	68	(嵯多代)		故 鈴木 一美	77
故 小川 源昭	89	故 匿名	94	故 石山 恒夫	88	故 松本 功	98
故 匿名	40	故 匿名	77	故 匿名	88	故 匿名	94
故 安藤 久男	82	故 匿名	95	故 匿名	61	故 河合 綾子	90
故 渡 伸三	91	故 石濱みゆき	86	故 南 正利	103	故 大山友傳江	78
故 匿名	93	故 加藤マチ子	91	故 矢野 理	91	故 羽根 康秀	94
故 田中ゆふ子	74	故 上久保武夫	79	故 匿名	62	故 匿名	84
故 匿名	91	故 小松千代作	93	故 匿名	58	故 匿名	84
故 守本 清重	73	故 匿名	75	故 鈴木 欣一	81	故 三上 敦子	84
故 平澤 きみ	87	故 岡本 勝代	91	故 匿名	62	故 匿名	53
故 水野あや子	87	故 匿名	52	故 小松ヤエ子	85	故 神原 義勝	97
故 岡田 實孝	78	故 加藤よしみ	67	故 大山 義懿	79	故 山中 勉	57
故 藤村早智子	78	故 笠原 英城	80	故 匿名	87	故 竹山 永市	95
故 渡邊 英雄	94	故 津坂 節男	70	故 北岡 文子	97	故 鈴木 忠男	92
故 本田善二郎	90	故 原田美登里	63	故 匿名	91	故 匿名	70
故 匿名	92	故 加古 敏子	89	故 高木 和子	89	故 加納 和恵	91

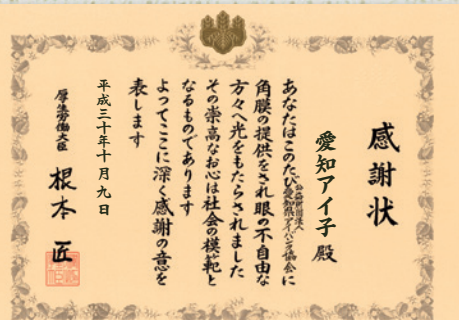
献眼についてのお願い

献眼登録者が逝去された時は、ご遺族様などの関係者は、すぐに下記の連絡先までご連絡ください。24時間体制で待機しています。
眼球の摘出は、死後6時間以内(冬期は12時間以内)に行わないと、使用できなくなりますので、すぐにご連絡ください。
なお、献眼登録をしていなくても、ご遺族様の同意があれば献眼することが可能です。その場合も、ご連絡ください。

連絡先

愛知県救急医療情報センター アイバンク窓口
TEL (052) 262-1100

臓器移植法が改正され、平成22年1月17日から、親族に対し、角膜を優先的に提供したいという意思表示をすることが可能となりました。
(提供できる範囲は1親等で、待機患者として登録されていることが必要です。)



「飛蚊症について」

名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学 安川 力

① 飛蚊症はどんな症状？

飛蚊症は通常、加齢性に発生するもので、目の前に蚊が通り過ぎたような黒い影が見えるので「飛蚊症」と呼ばれる。典型的には、楕円形や線状の黒い影が正面よりやや外側（右目だと右側、左目だと左側）に見え、明るい部屋で背景が白い壁などでよく自覚される。その他、青空を見たり顕微鏡を覗いている時などアメーバー状のものが目の前に移動するのが見える場合がある。また、髪の毛のような長い影などが見えることもある。

② 飛蚊症の原因は？ 関連する病気は？

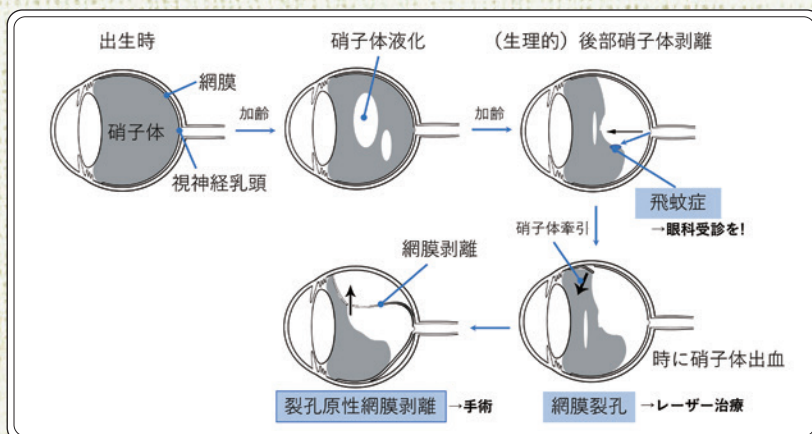
飛蚊症には加齢性に起こる生理的なものと、疾患に関連した病的なものがある。生理的飛蚊症は「後部硝子体剥離」に伴って発生するもので、通常、早いと40代から自覚するようになり、80代ぐらいでは過半数の人が自覚するようになる。「後部硝子体剥離」とは、眼球の内部を満たしているコラーゲンやヒアルロン酸を含む硝子体ゲルが前方の網膜と、後方の網膜の視神経乳頭、黄斑、血管沿いで付着しているが、加齢性に変性、液化してくるため、徐々に容積が減って、眼内で動くようになり、動きが大きくなると、いずれ、網膜の後方の付着が外れる。この際、視神経乳頭部の半透明なコラーゲン線維を付けたまま外れるため、半透明な楕円状の組織が視神経乳頭の前方に漂う事になる。この影が飛蚊症として自覚される訳である。アメーバー状のものは後部硝子体剥離が発生する前の硝子体液化腔に関連した症状に思われる。

病的な飛蚊症として、網膜裂孔や網膜剥離、網膜静脈分枝閉塞症、糖尿病網膜症などに合併する硝子体出血の影を自覚することがあり、発生部位によって自覚される場所は異なる。

③ 飛蚊症を自覚したら？

飛蚊症を自覚したら、早めに一度、眼科受診することをお勧めします。後部硝子体剥離による飛蚊症自体は基本的には治療せず放置で良いです。典型的飛蚊症は見たいところより外寄りに外れているため、通常、生活に支障が出ることはないですが、どうしても困る場合は硝子体手術やレーザー治療で除去する場合があります。ただ、手術やレーザーによる合併症のリスクを考慮する必要があるため、通常は勧めません。ただ、重要なことは、後部硝子体剥離が発生すると、眼内の硝子体ゲルと後方網膜の固定が外れ、硝子体ゲルの動きが大きくなるので、前方網膜との付着部位を引っ張ることになります。この力が強いと、頻度は多くはないですが、網膜が裂けてしまい、網膜裂孔を形成します。網膜裂孔を形成する際に網膜血管も切れて硝子体出血を起こすと、病的な飛蚊症として、髪の毛のような縦に長い影を自覚するようになります。放置すると、裂孔の縁が引っ張られ、裂孔原性網膜剥離が発生します。こうなると視野欠損を自覚するようになり、手術が必要となります。飛蚊症を自覚した際、早めに眼底検査を受けて、運よく網膜剥離に至っていない網膜裂孔を見つけた場合は、外来でレーザー治療を行うことで網膜剥離の発生を予防することができる場合があります。これが飛蚊症を認めても放置で良いと思わず、一度、眼底検査を受けた方が良い理由です。ただ、眼底検査時に網膜裂孔を認めなくても、数カ月以内に発生する可能性もあり、しばらくは飛蚊症の変化を自覚したり、網膜が引っ張られているサインとして暗所で光が見えるといった光視症を自覚したりしたら、その都度、眼底検査を受けましょう。

病的な飛蚊症の原因に多い「網膜裂孔」は可能ならレーザー治療で、「網膜剥離」を伴う場合は手術が必要となります。網膜静脈分枝閉塞症や糖尿病網膜症に伴う硝子体出血の場合、網膜レーザー治療を行うことができれば外来での経過観察で良いですが、レーザー治療が出血で困難であるか、視力低下を伴う場合は、硝子体手術を行う場合があります。



ご支援・ご協力いただいた賛助会員

(平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
 特別会員 1 口 30,000 円
 通常会員 1 口 3,000 円
 合計 4,396,000 円
 (敬称略、五十音順)

特別会員									
ライオンズクラブ関係									
《60,000 円》		津 島 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		常 滑 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			豊 橋 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
《30,000 円》		愛 西 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		愛知さくらライオンズクラブ			愛知中央ライオンズクラブ		
海 部 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		安城中央ライオンズクラブ		安 城 南 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			一 色 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
一宮サウスライオンズクラブ		一 宮 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		稲 沢 緑 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			稲 沢 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
犬 山 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		岩 倉 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		岡 崎 葵 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			岡崎竜城ライオンズクラブ		
岡 崎 南 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		岡 崎 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		尾 張 旭 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			春日井けやきライオンズクラブ		
春日井中央ライオンズクラブ		春日井ライオンズクラブ		刈 谷 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			吉 良 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
幸 田 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		江 南 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		小 牧 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			瀬 戸 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
知 立 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		豊田東名ライオンズクラブ		豊田南ライオンズクラブ			豊 田 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
豊橋ちぎりライオンズクラブ		名古屋ウエストライオンズクラブ		名古屋城北ライオンズクラブ			名古屋千種ライオンズクラブ		
名古屋中ライオンズクラブ		名古屋東山ライオンズクラブ		名古屋本丸ライオンズクラブ			名古屋緑ライオンズクラブ		
名古屋名南ライオンズクラブ		西 尾 東 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		西 尾 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			丹 羽 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
額 田 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		碧 南 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		弥 富 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ					
一 般									
《30,000 円》		ダイコク電機株式会社							
眼科関係									
《90,000 円》		愛知県眼科医会							
《60,000 円》		杉田威一郎	神原 行浩	杉田 知代					
《30,000 円》		朝倉光太郎	浅野 俊樹	有木 仁之	池田 晃三	稲垣 晶子	大石 文恵	大澤 毅	奥田 正俊
杉田元太郎	杉田潤太郎	杉田征一郎	佐野 雅洋	鈴木 聡	鈴木 裕之	鈴木万里子	高橋 亜紀	竹本 喜也	田中 雅子
中村 友昭	新美 勝彦	西垣 士郎	丹羽 巽	野村 亮二	原 修哉	船橋 正員	堀 正剛	前田 征宏	松浦 雅子
松本 高典	三宅 謙作	元倉 智博	矢ヶ崎悌司	安間 哲史	安間 正子	加藤 貞男			

通常会員				
ライオンズクラブ関係				
《20,000 円》	一 宮 東 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			
《10,000 円》	名 古 屋 シ ニ ア ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	名 古 屋 瑞 穂 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ		
《9,000 円》	豊 川 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			
《6,000 円》	高 浜 ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ			
医師会関係				
《3,000 円》	名 古 屋 第 一 赤 十 字 病 院 院 長	名 古 屋 第 二 赤 十 字 病 院	福 井 和 典	三 ツ 口 辰 男

眼科関係									
《30,000 円》	長坂 智子	《20,000 円》	加藤 京子	竹内 廣	坪井 雄吾				
《15,000 円》	小林 千晶	小林 久生 鈴木 東光	南波 史子	《12,000 円》	近藤 由佳				
《10,000 円》	近藤 順子	桐渕 恵嗣 澤 浩	竹内 実三 寺崎 浩子	新美 佳苗	西垣千代子	山田 潔			
《9,000 円》	小椋祐一郎	尾関 年則 河合 卓哉	久納 岳朗	黒部 直樹	小嶋 丈司	杉田 二郎	西脇 晶子		
	深見 久紀	前田真理子	水谷 聡						
《8,000 円》	本部 千博								
《6,000 円》	浅見 哲	安藤 寛	市川 琴子	伊藤 文子	宇佐美公康	江崎 順子	江崎 淳次	太田 一郎	
岡田 夕香	小出美穂子	小林 謙信	佐竹 成子	柴田 裕史	鈴木 潤	鈴木 善久	高橋 正城	武田 啓政	城 通代
成田 祥子	長谷川 修	長谷川真理子	畑 徳昌	早川みどり	藤井 康生	舟橋 尚子	真智 直子	若松 幸三	渡會 恒久
《5,000 円》	高島みすず	鍋田 裕司							
《3,000 円》	鈴木 福江	青山裕美子	秋山 恵子	浅野 隆	浅野 亮	渥美 一成	荒井 北斗	栗屋 忍	
安藤 宏	安藤 優子	水野 泰子	家田 美紀	井口 優子	池間 毅	石田 政也	市川 一夫	市川 玲子	伊藤 光枝
伊藤 逸毅	今井三矢成	今泉 征子	岩澤 暁	岩瀬 剛	岩田 恵美	岩田 美雪	上野 真治	宇佐美有子	牛田 宏昭
江坂 友里	大岩 裕泰	大久保 拓	大沢 郁文	太田 由枝	大橋和紀子	岡田 浩	奥田 伸利	小口 宣夫	小口 優
小野田和成	加賀 達志	寛 清香	片岡 恵子	加藤 大輔	加藤 広子	加藤 素子	加藤 良枝	兼子 裕規	神谷 佳康
瓶井 資弘	唐木 剛	河合 米子	川上 美歌	川本 英三	川本 麻也	菅 由子	北川 周一	木全 一幹	木全 正嗣
久保田敏信	黒川 智子	小池絵実果	小池 晃央	高坂 昌志	小嶋 義久	後藤 明美	小林 英子	小南 太郎	近藤 永子
近藤 奈津	近藤 瑞枝	近藤 三博	佐井 紹謙	榎原 友珠	櫻井 康二	佐々美代子	笹野久美子	佐藤 之英	佐野 正純
佐本 大輔	佐本 真澄	澤木 綾子	澤野 徹	志賀 優	嶋 千尋	下野 真宏	城山 彰太	城山 敬康	末繁 葉子
末森 央美	杉本 光生	鈴木 敦子	鈴木 雅丈	鈴木 美保	鈴木よし子	鈴村 好人	関戸 康祐	仙田 翠	平良 亮子
高橋 研一	高橋 慎一	高橋 美幸	高御堂裕基	高柳 泰世	滝 昌弘	武田 純子	田澤 彩子	田中 秀典	田中 浩人
田邊 和子	田邊 詔子	田邊 竹彦	田邊 直樹	谷川 篤宏	谷口 正也	玉井 一江	玉井 一司	玉井 直樹	玉井 浩子
玉井 祐樹	玉置 晋	津久井真紀子	辻 恭子	東浦 亨子	東浦 功	東本 栄治	戸塚 伸吉	鳥居 良彦	内藤 智子
中尾美由紀	長木 康典	永田 志麻	中村 彰	中村 富雄	中村 英樹	成相 由依	新美 雅彦	新美 良子	西原 裕晶
楡 孝子	丹羽 敬	丹羽 英康	丹羽 美佳	野崎 実穂	野々部典枝	野村 秀樹	野村 僚子	芳賀 鉄也	長谷川亜里
長谷川 公	服部かおる	服部 博之	早川 祥子	林 登代美	林 博文	林 真理子	原田 景子	原田 敬志	原田和加子
坂 隆裕	久田 廣次	平井 樹男	平井美加子	平井 陽子	平岩 貴志	平岩 道正	平田 国夫	平田 文郷	平野 耕治
廣島 康二	廣瀬 浩士	福地 雅之	藤野 浩子	振本 常弘	古川 友大	古田 節子	堀田 和男	堀口 正之	馬嶋 明
馬嶋 清如	馬嶋 紘策	松浦 宏允	松田 泰輔	松原 明久	松原 広樹	水口 忠	水谷 貴宏	水野 孝子	三田村勇人
三田村麻里	宮木 恭子	宮木 健一	三宅 悠三	室谷 真美	空野久美子	森 佳月子	森 香夏	森 林平	盛岡 京子
森永 敏文	森永ゆい子	森本 絵美	矢ヶ崎克哉	安井 修	安間 哲宏	矢藤 仁久	矢藤 仁	山崎 哲	山崎 俊
山下 啓介	山田 寿一	山本 憲明	山本 真之	山本 康明	湯口 修次	横尾 夏代	横山 翔	横山 朝美	横山 吉美
吉岡 均	吉田 朋子	吉田 則明	吉田 正和	吉田 陽子	渡辺 三訓				
個人									
《10,000 円》	小久保左門	清水 孝江	山内 和枝	《6,000 円》	鶴海 俊孝	梅田 薫	大岡 正広		
《5,000 円》	伊藤 勉	稲垣佐喜男	奥村 順子	小池 和子	坂元 信子	棚橋 福夫			
《4,000 円》	里元 悠子								
《3,000 円》	浅井 晴代	阿部 博	飯田 源治	飯塚 敏実	池田 宏一	犬飼 敏子	犬塚 勝正	井上 正	
梅村 雅子	大島 キヌ	大高電気株式会社	大高 敏睦	大竹 昌	可知 茂	加藤 朱実	加藤 淑子	亀山 邦男	
齋藤 昭	坂野 正康	佐久間善典	佐野 節子	柴田 知代	柴田 弘之	水藤 晴義	鈴木敬之助	鈴木 正	鈴木 文子
高橋 保	竹下 悦子	辰村 良雄	遠山 康孝	長坂 和幸	中西 峰子	早川 シゲ	福井 智子	福島雄一郎	本多 なみ
本間 聖郎	牧野 幸雄	松井 幸子	水野ひろ子	溝口 光雄	村松 武則	矢嶋 申兌	山田 宣子	吉川 美雪	匿名

アイバンク資金にご協力を

賛助会員 { 特別会員 1 口 (年30,000円) 以上
通常会員 1 口 (年 3,000円) 以上
寄付金 お志し

ご提供くださる方の募集や登録、目をいただきに行く費用など多額の経費が必要になります。
この経費は賛助会費収入、寄付金などでまかなっております。皆様のご援助をお待ちしています。

寄付金（賛助会費を含む）に対して、申告により免税措置が受けられます。
寄付金などの振込は、振込用紙をお送りしますので、当協会までお問い合わせください。

公益財団法人 愛知県アイバンク協会



ご寄付ありがとうございました

(平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
合計 1,414,273 円
(敬称略、金額順)

愛知県医師会交響楽団	300,000 円	遠 藤 直 哉	8,888 円	内 田 光 子	3,000 円
中井眞雄 (11 回分)	110,000 円	大 見 俊 行	6,000 円	大河内 美晴・大河内 純子	3,000 円
つばめ交通協同組合	81,882 円	高 野 利恵子	6,000 円	大 島 秀 一	3,000 円
名 倉 幸 男	80,000 円	西 川 弘 和	6,000 円	大 塚 章 子	3,000 円
高 津 修 市	60,000 円	村 田 よし子	6,000 円	岡 田 幸 子	3,000 円
阿久比ライオンズクラブ	37,923 円	天 野 賢一郎	5,000 円	岡 田 信 吾	3,000 円
近 藤 弘 行	30,000 円	犬 塚 恭 子	5,000 円	荻 野 邦 夫	3,000 円
清 水 明 枝	30,000 円	今 村 桂 三	5,000 円	加 藤 八千代	3,000 円
橋 本 玲 子	30,000 円	岩 瀬 文 雄	5,000 円	加 藤 洋 是	3,000 円
鈴木より子 (2 回分)	24,000 円	小笠原 かよ子	5,000 円	木 村 節 子	3,000 円
篠原謙一郎 (2 回分)	20,000 円	岡 田 尚 子	5,000 円	畔 柳 東 一	3,000 円
田 中 一 字	12,000 円	加 賀 嘉 子	5,000 円	甲 野 かつ子	3,000 円
松 成 義 則	12,000 円	笥 八 郎	5,000 円	児 玉 喜代美	3,000 円
鈴 木 亨	11,000 円	笠 井 安 代	5,000 円	後 藤 金 平	3,000 円
渥 美 敏 梧	10,000 円	神 谷 鋼 彦	5,000 円	小 林 光 成	3,000 円
宛名印刷機製造株式会社	10,000 円	栗 原 美 枝	5,000 円	駒 澤 美都男	3,000 円
伊 藤 幸 子	10,000 円	児島 順子・井熊 江里子	5,000 円	近 田 紘 一	3,000 円
岩 瀬 美佐子	10,000 円	杉 浦 律	5,000 円	近 藤 郁 穂	3,000 円
大 井 一 美	10,000 円	杉 本 玲 子	5,000 円	笹 岡 千 秋	3,000 円
大石モータース株式会社	10,000 円	中 田 寿美男	5,000 円	佐 藤 精 一	3,000 円
大 島 滋 子	10,000 円	羽 田 弘 子	5,000 円	佐 藤 まつの	3,000 円
片 岡 克 己	10,000 円	福 島 宏 司	5,000 円	澤 田 孝 代	3,000 円
栢 森 新 治	10,000 円	松 井 静 枝	5,000 円	神 野 康 明	3,000 円
河 津 みどり	10,000 円	松 本 武 夫	5,000 円	杉 江 加代子	3,000 円
斉藤 茂・斉藤 伸子	10,000 円	山 本 光 夫	5,000 円	鈴 木 敏 之	3,000 円
柴田 千也・柴田 一弘	10,000 円	吉 野 和 子	5,000 円	鈴 木 良 介	3,000 円
清 水 克 幸	10,000 円	匿 名	5,000 円	高 橋 法 子	3,000 円
田 中 道 義	10,000 円	青 井 邦 夫	3,000 円	滝 沢 信 一	3,000 円
長 崎 和 子	10,000 円	浅 野 歌 子	3,000 円	棚 橋 千津子	3,000 円
名古屋医師協同組合 名古屋臨床検査センター	10,000 円	浅 野 眞 平	3,000 円	谷 原 實	3,000 円
松 本 依 子	10,000 円	石黒 久夫・石黒 真理	3,000 円	中 嶋 静 夫	3,000 円
宮 田 直 美	10,000 円	伊 奈 明	3,000 円	西 坂 幸 子	3,000 円
山 本 純 子	10,000 円	井 上 久美子	3,000 円	祢宜田 美 治	3,000 円
匿 名	10,000 円	井ノ口 ひとみ	3,000 円	野 田 みや子	3,000 円

林 伸 二	3,000 円	上 野 修	2,000 円	竹之内 英 昭	1,080 円
林 義 子	3,000 円	大 林 智 彦	2,000 円	相 賀 貞	1,000 円
兵 藤 公 治	3,000 円	奥 村 久美子	2,000 円	金 原 淳	1,000 円
深 津 敦 子	3,000 円	梶 本 昇	2,000 円	林 玉 子	1,000 円
伏 木 智 子	3,000 円	加 藤 かおる	2,000 円	堀 口 節 子	1,000 円
星 月 俊 典	3,000 円	門 田 美佐子	2,000 円	水 野 隆 博	1,000 円
保 田 修 司	3,000 円	久保田 将 夫	2,000 円		
松 井 務	3,000 円	榊 原 洋 子	2,000 円		
宮 崎 真里子	3,000 円	下 村 幸 裕	2,000 円		
宮 澤 イミ子	3,000 円	杉 江 尋 美	2,000 円		
武 藤 洋 子	3,000 円	鈴 木 かづ子	2,000 円		
森 本 まさみ	3,000 円	橘 ゆかり	2,000 円		
山 住 隆 二	3,000 円	都築 勝・都築 三沙子	2,000 円		
山 本 安 江	3,000 円	長谷川 恭 代	2,000 円		
横 井 壮 汎	3,000 円	広 田 貞 己	2,000 円		
吉 見 正 文	3,000 円	溝 口 光 雄	2,000 円		
米 倉 折 実	3,000 円	蓑 島 はま江	2,000 円		
匿 名	3,000 円	村 田 弘 美	2,000 円		
匿 名	3,000 円	山 内 季美枝	2,000 円		
匿 名	3,000 円	匿 名	2,000 円		
岩 瀬 綱 子	2,000 円	吉 村 昭 正	1,500 円		

角膜移植って?!



- 角膜は眼球の最前部にある黒目と呼ばれる透明な組織です。角膜の病気としては円錐角膜・水疱性角膜症・細菌またはウイルス感染症・角膜白斑・角膜変性症・ジストロフィ・外傷など様々ですが、このような病気や外傷で白く濁ってしまった角膜を透明な角膜と取り替える手術を角膜移植といいます。
- 角膜が透明であれば、近視・遠視・乱視・老眼・白内障・緑内障・年齢に関係なく献眼ができます。
- 感染の恐れのある病気での死亡の場合は献眼できない場合があります。
- 現在、目の不自由な方が愛知県内に13,653人※もあり、角膜移植を心待ちにしている人は平成30年12月末で167人です。

※愛知県健康福祉部調べ(平成30年4月1日)



角膜移植は
人から人への
愛の光の架け橋

募金箱集計結果

(平成 30 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日まで)
合計 3,151,584 円
(敬称略、五十音順)

【ライオンズクラブ】

愛西ライオンズクラブ	24,065円
蟹江ライオンズクラブ	15,004円
弥富ライオンズクラブ	32,033円
津島ライオンズクラブ	54,240円
安城南ライオンズクラブ	120,000円
東浦ライオンズクラブ	6,666円

【一 般】

愛知県眼鏡小売商協同組合	238,231円
--------------	----------

【個 人】

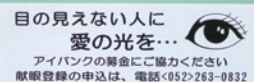
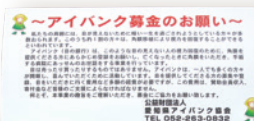
伊藤 智康(閉院和田眼科分)	22,246円
前野 月子(小野田眼科医院経由)	100,000円

【眼 科】

愛知医科大学病院	13,754円
あいち小児保健医療総合センター	7,000円
あおなみ小本アイクリニック	5,283円
あおやま眼科	27,386円
浅野眼科	2,293円
浅野眼科クリニック	36,837円
味噌眼科	6,111円
あじま眼科クリニック	34,602円
有木眼科クリニック	23,638円
有竹眼科	8,665円
有松眼科	4,000円
池間眼科	5,029円
一宮西病院	4,148円
いとう眼科	5,032円
稲見眼科	1,908円
犬山駅西病院	5,754円
今泉アイクリニック	9,272円
いりなか眼科クリニック	18,117円
岩澤眼科	6,994円
宇佐美眼科	10,130円
内田眼科	4,400円
うめむら眼科	6,342円
江口医院	6,000円
N T T 西日本東海病院	4,227円
エモア眼科	3,000円
おおいし眼科	15,902円
大鹿眼科	29,699円
オオノ眼科クリニック	19,218円
おおぶ眼科クリニック	32,542円
おがきえ眼科クリニック	4,449円
奥田眼科	23,443円
小野田眼科医院	10,986円
かいせい病院	38,927円
春日井眼科クリニック	11,250円
春日眼科	19,000円
かちがわ眼科クリニック	14,628円
勝川三宅眼科	3,588円
かとう眼科	3,000円
加藤眼科医院(西尾市)	15,497円
加藤眼科医院(熱田区)	4,000円
かとう眼科クリニック	7,010円
金山総合ビル眼科	4,200円
からき眼科クリニック	10,160円
荻谷眼科	8,240円
刈谷豊田総合病院	31,742円
河合眼科	27,013円
川本眼科	10,714円
眼科宇野クリニック	11,101円
眼科北村クリニック	1,425円
眼科杉田病院	62,394円
眼科とうもとクリニック	3,077円
眼科はせ川こうクリニック	3,917円
眼科やがさき医院	14,000円
眼科山田クリニック	8,793円
眼科やまもとクリニック	20,161円
桐潤眼科	2,930円
黒部眼科	46,909円
桑山産婦人科・眼科	8,467円
ゲートタワー眼科	5,380円
小出内科眼科医院	10,650円
こうさか眼科	7,952円
厚生連 安城更生病院	1,788円
厚生連 安城更生病院 院内売店	44,381円
厚生連 稲沢厚生病院	3,669円
厚生連 渥美病院	7,861円
こじま眼科	9,121円

コスモス眼科	12,145円
小林眼科	72,745円
小牧平田眼科	11,635円
近藤眼科クリニック	1,452円
近藤療院眼科	11,976円
済衆館病院	12,535円
酒井眼科医院	7,090円
桜井眼科医院	15,520円
さくら眼科	37,531円
さくら整形外科・眼科	10,000円
佐々眼科	21,964円
さとし眼科クリニック	10,668円
さぬき眼科	10,455円
沢眼科クリニック	3,000円
さわの眼科	1,006円
塩瀬眼科	12,166円
神宮前眼科医院	3,136円
鈴木医院	4,995円
鈴木眼科	7,699円
鈴木眼科医院(額田郡)	30,000円
鈴木眼科医院(天白区)	27,390円
鈴木クリニック	10,252円
スズムラ眼科医院	18,469円
聖霊病院	13,021円
説田眼科医院	5,000円
セントラルアイクリニック	1,029円
総合青山病院	3,764円
総合犬山中央病院	2,225円
総合上飯田第一病院	24,778円
泰玄会病院	18,356円
第2中京眼科	10,566円
高川クリニック	8,270円
たかぎ眼科クリニック	3,432円
高島内科眼科	1,061円
高橋眼科	12,861円
武内眼科クリニック	9,167円
田中眼科	6,042円
タナベ眼科	15,771円
玉井眼科	4,300円
タマキ眼科	7,816円
田村眼科	5,345円
千秋病院	3,575円
ちくさ駅前眼科	8,263円
知多眼科クリニック	1,832円
中京眼科	61,112円
津島市民病院	5,808円
東浦眼科医院	5,983円
常滑市民病院	2,089円
つつか眼科	40,587円
富田眼科クリニック	2,247円
トヨタ眼科クリニック	33,401円
豊田すずき眼科	8,411円
島居歯科眼科	23,809円
中尾眼科	5,213円
中切パークサイドクリニック	14,423円
長坂眼科	21,576円
永田眼科クリニック	14,589円
中村医院眼科内科	9,010円
なかむら眼科	2,021円
名古屋アイクリニック	22,662円
名古屋市立西部医療センター	6,264円
名古屋市立東部医療センター	9,927円
名古屋第一赤十字病院	30,287円
名古屋大学医学部附属病院	7,222円
成田記念病院	19,441円

南波眼科皮膚科	22,043円
なんよう眼科クリニック	9,251円
南陽病院	10,179円
新美眼科医院	7,911円
西尾市民病院	11,638円
西垣眼科医院	22,530円
日進眼科クリニック	17,245円
丹羽眼科医院	23,756円
野村眼科	10,025円
野村眼科医院	9,820円
則武眼科	2,489円
橋本記念眼科	7,107円
長谷川眼科	2,228円
はた眼科クリニック	8,000円
林眼科クリニック	13,695円
ひさだ眼科	9,379円
日比野眼科	12,535円
ひまわり眼科	4,154円
平岩眼科	15,582円
平田眼科	2,943円
平野眼科	51,078円
深見眼科	24,000円
ふなはし眼科	13,849円
碧南市民病院	7,836円
堀眼科医院	14,444円
本郷眼科クリニック	17,787円
ほんじ眼科クリニック	1,276円
ほんべ眼科	8,000円
まえだ眼科	8,246円
松浦眼科医院	9,100円
松原眼科岩塚クリニック	1,336円
松原眼科	12,623円
松本眼科	3,872円
真野眼科	24,723円
みかわとよたクリニック	3,004円
水上眼科	8,908円
水上眼科耳鼻咽喉科	7,225円
水野眼科	53,611円
重工記念病院(旧:三菱名古屋病院)	1,873円
緑丘アイクリニック	20,000円
みやした眼科	26,312円
むらかみ眼科クリニック	15,816円
むろや眼科	10,000円
もとくら眼科	33,490円
森眼科(清須市)	4,197円
森永眼科クリニック	12,392円
守山眼科	2,000円
矢ヶ崎眼科医院	35,000円
安間眼科	9,286円
矢藤眼科	20,021円
山崎眼科	34,898円
やまざき眼科クリニック	2,362円
やまもと眼科	7,941円
山本眼科	2,317円
湯浅眼科	6,860円
湯口眼科医院	7,036円
よこざわ眼科	12,980円
横瀬医院	6,530円
よしおか眼科クリニック	3,357円
吉田医院	2,814円
よしだ眼科	4,317円
吉田眼科	2,505円
よしむら眼科	3,611円
よびつぎクリニック	12,265円



愛知県アイバンク 愛知県眼科医会

この募金箱は県下の病院や
眼科医院などに置いてあります。
皆様のご協力をお願いします。



平成 29 年度事業実績 (主な概要)

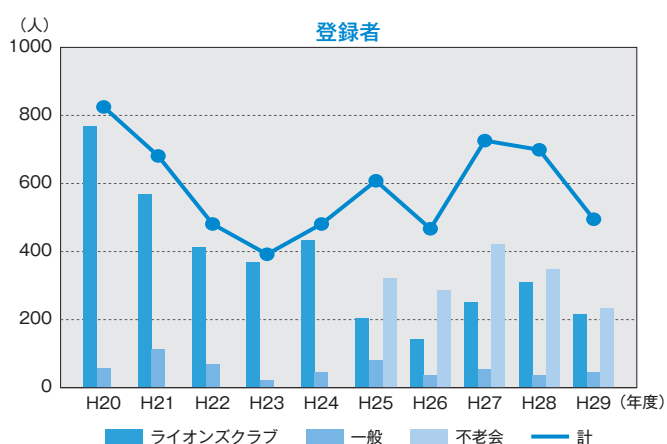
- 1 登録者 495 人
- 2 角膜提供者 140 人
- 3 献眼者に弔電 41 件
- 4 角膜移植待機患者 136 人 (平成 30 年 3 月 31 日)
- 5 角膜提供登録申込書付きリーフレット、ポスターを配布した。
- 6 会報「愛知県アイバンク」第 63 号を発行した。
- 7 眼球の安全性確保のため、血液検査を実施した。
- 8 角膜移植スペキュラーマイクロスコープ (更新)、マイクロケラトームカッティングシステム (新規) を整備した。
- 9 目の愛護デー記念式典及び中央講演会を愛知県眼科医会と共催で実施した。
- 10 眼球摘出業務を開業医に協力依頼した。

登録者・献眼者・待機患者の推移 (年度末)

【登録者】

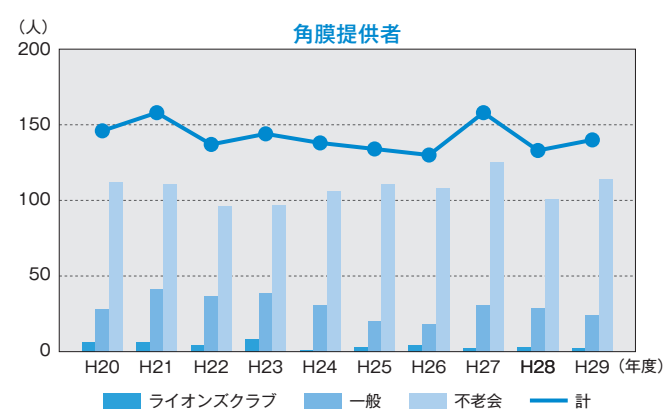
年度	ライオンズクラブ	一般	不老会	計
平成20年度	768	57	—	825
21年度	568	113	—	681
22年度	413	68	—	481
23年度	370	22	—	392
24年度	434	47	—	481
25年度	205	81	322	608
26年度	143	38	286	467
27年度	250	55	421	726
28年度	311	39	349	699
29年度	217	45	233	495

※平成 20 年度～ 24 年度までの不老会は、データがないため「—」とした。



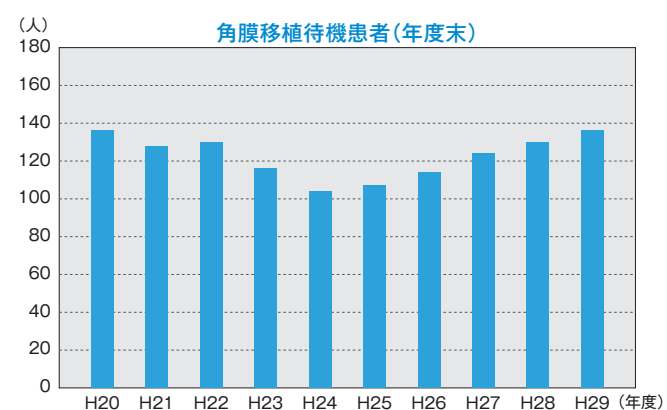
【角膜提供者】

年度	ライオンズクラブ	一般	不老会	計
平成20年度	6	28	112	146
21年度	6	41	111	158
22年度	4	37	96	137
23年度	8	39	97	144
24年度	1	31	106	138
25年度	3	20	111	134
26年度	4	18	108	130
27年度	2	31	125	158
28年度	3	29	101	133
29年度	2	24	114	140



【角膜移植待機患者】(年度末) (人)

年度	待機患者
平成20年度	136
21年度	128
22年度	130
23年度	116
24年度	104
25年度	107
26年度	114
27年度	124
28年度	130
29年度	136



●貸借対照表（平成30年3月31日現在）

(円)

Ⅰ 資産の部				
1. 流動資産				
	科 目	当年度	前年度	増 減
(1) 現金預金				
	現金	13,216	15,414	▲ 2,198
	普通預金	15,573,758	10,980,153	4,593,605
	定期預金	4,080,000	4,080,000	0
	郵便預金	4,231,853	6,455,462	▲ 2,223,609
	現金預金合計	23,898,827	21,531,029	2,367,798
(2) その他流動資産				
	未収金	4,340,000	5,040,000	▲ 700,000
	前払金	36,936	12,180	24,756
	立替金	3,176	13,314	▲ 10,138
	その他流動資産合計	4,380,112	5,065,494	▲ 685,382
	流動資産合計	28,278,939	26,596,523	1,682,416
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
	定期預金	102,738,480	117,529,480	▲ 14,791,000
	基本財産合計	102,738,480	117,529,480	▲ 14,791,000
(2) 特定資産				
	建物	4,403,972	4,625,920	▲ 221,948
	土地	4,044,860	4,044,860	0
	什器備品	14,109,050	6,946,303	7,162,747
	退職給付引当資産	3,866,893	2,486,774	1,380,119
	ソフトウェア	16,801	90,125	▲ 73,324
	特定資産合計	26,441,576	18,193,982	8,247,594
(3) その他固定資産				
	什器備品	4	18,418	▲ 18,414
	ソフトウェア	1	2,363	▲ 2,362
	その他固定資産合計	5	20,781	▲ 20,776
	固定資産合計	129,180,061	135,744,243	▲ 6,564,182
	資産合計	157,459,000	162,340,766	▲ 4,881,766
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
	未払金	4,431,334	6,080,761	▲ 1,649,427
	預り金	111,657	94,432	17,225
	流動負債合計	4,542,991	6,175,193	▲ 1,632,202
2. 固定負債				
	退職給付引当金	3,866,000	3,068,000	798,000
	固定負債合計	3,866,000	3,068,000	798,000
	負債合計	8,408,991	9,243,193	▲ 834,202
Ⅲ 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
	国庫補助金	1,395,169	37,800	1,357,369
	指定正味財産合計	1,395,169	37,800	1,357,369
	(うち特定資産への充当額)	(1,395,169)	(37,800)	(1,357,369)
2. 一般正味財産				
	一般正味財産	147,654,840	153,059,773	▲ 5,404,933
	(うち基本財産への充当額)	(102,738,480)	(117,529,480)	(▲ 14,791,000)
	(うち特定資産への充当額)	(21,180,407)	(15,670,182)	(5,510,225)
	正味財産合計	149,050,009	153,097,573	▲ 4,047,564
	負債及び正味財産合計	157,459,000	162,340,766	▲ 4,881,766

●平成 29 年度 正味財産増減計算書

(円)

I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
科 目	当年度	前年度	増 減	
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	62,848	176,373		▲ 113,525
基本財産運用益計	62,848	176,373		▲ 113,525
特定資産運用益				
特定資産受取利息	119	263		▲ 144
特定資産運用益計	119	263		▲ 144
受取会費				
特別会員受取会費	2,990,000	3,090,000		▲ 100,000
通常会員受取会費	1,302,000	1,633,000		▲ 331,000
受取会費計	4,292,000	4,723,000		▲ 431,000
事業収益				
角膜幹旋手数料	35,350,000	32,290,000		3,060,000
事業収益計	35,350,000	32,290,000		3,060,000
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金	1,320,000	1,320,000		0
愛知県補助金収入	880,000	880,000		0
名古屋市補助金収入	440,000	440,000		0
受取民間補助金	1,000,000	1,000,000		0
愛知県眼科医会補助金収入	1,000,000	1,000,000		0
受取民間助成金	71,645	72,050		▲ 405
日本アイバンク協会助成金収入	71,645	72,050		▲ 405
受取補助金等振替額	164,631	12,600		152,031
受取補助金等計	2,556,276	2,404,650		151,626
受取寄付金				
受取寄付金	1,817,305	1,646,634		170,671
募金収益	3,605,774	3,959,595		▲ 353,821
受取寄付金計	5,423,079	5,606,229		▲ 183,150
雑収益				
受取利息	918	1,344		▲ 426
雑収益	203,000	257,500		▲ 54,500
雑収益計	203,918	258,844		▲ 54,926
経常収益計	47,888,240	45,459,359		2,428,881
(2) 経常費用				
事業費				
給与手当	6,318,175	3,446,133		2,872,042
福利厚生費	1,263,175	816,542		446,633
会議費(事)	32,800	6,583		26,217
旅費交通費	3,851,030	3,465,210		385,820
通信運搬費	777,973	817,713		▲ 39,740
減価償却費	3,930,321	2,241,972		1,688,349
消耗什器備品費	50,000	35,640		14,360
消耗品費	5,342,681	3,432,048		1,910,633
修繕費	319,894	0		319,894
印刷製本費	1,224,317	970,080		254,237
支払リース料	102,643	102,643		0
賃借料	147,402	155,958		▲ 8,556
保険料	238,042	254,077		▲ 16,035
諸謝金	12,214	11,650		564
租税公課	878,850	73,850		805,000
支払助成金	6,902,300	6,990,900		▲ 88,600
委託費	6,363,586	5,524,092		839,494
雑費	122,347	201,360		▲ 79,013
事業費計	37,877,750	28,546,451		9,331,299
管理費				
給与手当	7,363,222	9,841,636		▲ 2,478,414
退職給付費用	798,000	582,000		216,000
福利厚生費	1,629,649	2,130,251		▲ 500,602
会議費	115,384	116,532		▲ 1,148
旅費交通費	250,510	237,380		13,130
通信運搬費	228,812	225,766		3,046
減価償却費	131,750	182,684		▲ 50,934
消耗品費	231,183	363,485		▲ 132,302
修繕費	319,893	0		319,893
印刷製本費	0	486,000		▲ 486,000
光熱水料費	142,431	141,536		895
支払リース料	275,270	261,014		14,256
賃借料	113,400	113,400		0
保険料	2,895	46,300		▲ 43,405
租税公課	98,750	98,750		0
委託費	366,218	375,670		▲ 9,452
雑費	72,756	49,260		23,496
管理費計	12,140,123	15,251,664		▲ 3,111,541
経常費用計	50,017,873	43,798,115		6,219,758
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,129,633	1,661,244		▲ 3,790,877
評価損益等計	0	0		0
当期経常増減額	▲ 2,129,633	1,661,244		▲ 3,790,877
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0		0
(2) 経常外費用				
過年度調整費用				
過年度損益修正損	3,187,100	0		3,187,100
過年度調整費用計	3,187,100	0		3,187,100
固定資産売却損				
什器備品売却損	88,200	130,201		▲ 42,001
固定資産売却損計	88,200	130,201		▲ 42,001
経常外費用計	3,275,300	130,201		3,145,099
当期経常外増減額	▲ 3,275,300	▲ 130,201		▲ 3,145,099
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 5,404,933	1,531,043		▲ 6,935,976
当期一般正味財産増減額	▲ 5,404,933	1,531,043		▲ 6,935,976
一般正味財産期首残高	153,059,773	151,528,730		1,531,043
一般正味財産期末残高	147,654,840	153,059,773		▲ 5,404,933
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
受取国庫補助金	1,522,000	0		1,522,000
受取補助金等計	1,522,000	0		1,522,000
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	▲ 164,631	▲ 12,600		▲ 152,031
一般正味財産への振替額計	▲ 164,631	▲ 12,600		▲ 152,031
当期指定正味財産増減額	1,357,369	▲ 12,600		1,369,969
指定正味財産期首残高	37,800	50,400		▲ 12,600
指定正味財産期末残高	1,395,169	37,800		1,357,369
III 正味財産期末残高	149,050,009	153,097,573		▲ 4,047,564

●財産目録（平成30年3月31日現在）

(円)

貸借対照表科目		金額
(流動資産) 現金預金	現金	13,216
	普通預金	15,573,758
		13,702,977
		85,000
		1,755,515
		30,266
	定期預金	4,080,000
	郵便預金	4,231,853
	現金預金合計	23,898,827
その他流動資産	未収金	4,340,000
	前払金	36,936
	立替金	3,176
	その他流動資産合計	4,380,112
流動資産合計		28,278,939
(固定資産) 基本財産	定期預金	102,738,480
		23,159,480
		15,230,000
		52,660,000
		11,689,000
	基本財産合計	102,738,480
特定資産	建物	4,403,972
	土地	4,044,860
	什器備品	14,109,050
	退職給付引当資産	3,866,893
	普通預金	2,866,893
		2,866,893
	定期預金	1,000,000
	ソフトウェア	16,801
	特定資産合計	26,441,576
その他固定資産	什器備品	4
	ソフトウェア	1
	その他固定資産合計	5
固定資産合計		129,180,061
資産合計		157,459,000
(流動負債)	未払金	4,431,334
	預り金	111,657
	流動負債合計	4,542,991
(固定負債)	退職給付引当金	3,866,000
	固定負債合計	3,866,000
負債合計		8,408,991
正味財産		149,050,009

●会のうごき

(平成30年1月～同年12月)

1月16日(火) ●東京第一ホテル錦
東海眼鏡協議会主催「新春互礼会」に出席

1月19日(金) ●熱田神宮
不老会主催「新春顔合わせ会」に出席

2月15日(木) ●本会会議室
常務理事会を開催

2月22日(木) ●ザ・ビー名古屋
理事会を開催

2月24日(土) ●東京 學士会館
アイバンクワークショップセミナーに出席

3月4日(日) ●日本特殊陶業市民会館
愛知県医師会交響楽団第36回定期演奏会
(公益財団法人愛知県アイバンク協会チャリティーコンサート)に出席(寄付金受領)

3月9日(金) ●アイリス愛知
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡に出席(主催)

3月15日(木) ●ザ・ビー名古屋
評議員会を開催

4月25日(水) ●平和公園
1R・7R・9Rライオンズクラブ主催「献腎・献眼合同慰霊祭」に参列

4月26日(木) ●本会会議室
愛知県補助金監査

5月18日(金) ●平和公園
不老会主催「献体者顕彰式並びに御名札納式」に参列

5月21日(月) ●本会会議室
監事監査

5月24日(木) ●ザ・ビー名古屋
理事会を開催

6月11日(月) ●ザ・ビー名古屋
定時評議員会を開催

7月27日(金) ●東京 国際フォーラム
東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会及び全国アイバンク連絡協議会に出席

8月16日(木) ●本会会議室
常務理事会を開催

10月2日(火) ●日本特殊陶業市民会館
不老会の集いに出席

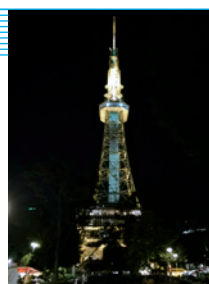
10月9日(火) ●愛知県医師会館
目の愛護デー記念式典を開催

10月9日(火) ●中日パレス
目の愛護デー中央講演会を開催

11月7日(水) ●名古屋大学医学部附属病院
不老会理事長対談

トピックス テレビ塔啓発

毎年、10月は臓器移植普及推進月間であります。その一環として公益財団法人愛知腎臓財団は20日から21日までの間、名古屋テレビ塔を臓器移植のイメージカラーである「緑」にライトアップしました。21日にはテレビ塔周辺において、愛知腎臓財団と合同で移植についてのパンフレットなどを配布するなど啓発活動を行いました。その日は、「名古屋祭り」の日で人出も多く、皆様に移植について考えていただけたと思います。





Working together for a healthier world™ より健康な世界の実現のために

ファイザーでは、患者さんを最優先に考えるという“Patients first”の理念を大切にしています。
これからも研究開発型の医薬品企業として、“より健康な世界の実現のために”、
患者さんの生活を大きく改善する革新的な治療法を提供して参ります。

SAL75J004A

ファイザー www.pfizer.co.jp

2019年3月作成

眼科医療の総合商社 ～アイケアのコンシェルジュ～

眼科医療のお手伝いを通して患者様のお力になり、
地域社会で貢献できるよう
スタッフ一同努力していく所存でございます。
何かお困りの際は、ぜひ一度ご相談ください。



株式会社 Eyecon (アイコン)

〒463-0074 愛知県名古屋守山区町北13番2号 つよみせいビル1D
TEL: (052) 778-7980 FAX: (052) 778-7981
E-mail: info@eye-con.co.jp

斜視・弱視訓練用眼帯 オルトパッド

世界中の眼帯を長年研究し、斜視・弱視と闘う子供達やご家族
の声を常に聞きながら、少しでも多くの子供達を救いたいとい
う思いで、ドイツのMaster-Aid社で開発され、子供の肌に優し
い貼る眼帯として世界中に販売しています。



Moria, The Ophthalmic Surgery Expert

モリアは、フランスに本社を置く、
目の健康と医療に従事するヘルスケアプロフェッショナルの方々に
さまざまな製品やサービスを提供する会社です。
その歴史は200年近く前に遡り、創業以来ヨーロッパのみならず、
世界各国で目の健康一筋に努力を続けてきた会社です。
今後も目の健康全般に関わる革新的なアイディアや
研究を製品やサービスとして具現化し、
人々のクオリティ・オブ・ビジョン(QOV)の向上に貢献してまいります。



<http://www.moriajapan.com>

弔りこころ、大切な葬儀

葬祭費用積立て制度

45万円コース、60万円コース、90万円コース、
120万円コースの4つのコースをご用意しました。

お客様のご要望にお応えします。

「毎月一定額を積み立てる方式」

または、「一括して納金する方式」があります。

- ◆お申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆資料請求は

TEL.052-241-6059

一柳葬具總本店グループ
経済産業大臣許可番号(五)第4006号



一柳商事株式会社 一柳葬具センター

<http://www.ichiyonagi-shouji.jp>

イチヤナギ倶楽部

毎月の掛け金・年会費が不要。費用が大きく節減できる会員制度。

入会金10,000円のみで掛金不要

- 基本価格の2割引と交通事故傷害保険の特典取得
- 相続、遺言、後見制度など相談先の紹介が受けられます

365日・24時間 一柳のスタッフが対応いたします!

- ◆葬儀のお申し込み
- ◆お問い合わせ
- ◆事前相談は

TEL.052-251-9296

明治10年創業 伝統と実績



株式
会社

一柳葬具總本店

<http://www.ichiyonagi-sougu.co.jp>



新しい日本のおもてなし つばめジャパンタクシー



ユニバーサルデザインの次世代タクシー。車椅子のまま
ご乗車いただけます。お気軽にご利用ください。

ワンランク上の
おもてなし。
Tsubame Taxi Group

大人数でのお出かけに つばめバス



人数と用途に合わせて、豊富なラインナップからお選び
いただけます。安全性優良事業者認定3つ星取得。



つばめタクシーグループ ☎ **052-203-1212**

<http://www.tsubame-taxi.or.jp>

普及啓発用DVD「ヒ・カ・リ」のご案内

DVD「ヒ・カ・リ」は、公益財団法人
日本アイバンク協会が作成
し、団体等への貸し出しを行っ
ています。活用される機会があ
りましたら、ご連絡ください。

収録時間：ドラマ21分
アイバンク活動紹介
ドキュメント14分

製 作：(株)ジャニーズ事務所

連 絡 先：公益財団法人愛知県アイバンク協会

T E L:052-263-0832 E-mail:info@aichieyebank.org



支援型自動販売機の設置のお願い

愛知県アイバンク協会とコカ・コーラボトラーズジャパン株式会社な
どと協力のもと支援型自動販売機の設置の企画を行っています。
新しく自動販売機を設置される場合や交換などをお考えの際には
ご検討いただきますようお願いいたします。

支援型自動販売機は、ご
利用金額の一部が愛知県
アイバンク協会に支援され
ます。なお、販売手数料か
らアイバンクに支援いた
だく割合は各設置者により異
なります。



連 絡 先：公益財団法人愛知県アイバンク協会

T E L:052-263-0832 E-mail:info@aichieyebank.org

編集 後記

平成27年4月から愛知県アイバンク協会にお世話になりましたが、この3月末
日をもって当協会事務局長を交代することになりました。この会報を編集する
のも最後になり、良かったこと、ご迷惑をお掛けしたことなどいろいろなことが
思い出されます。

これからも、少しはお役に立つことをやっていきたいと考えております。

今日までのご厚情に感謝申し上げるとともに、今後とも当協会へのご理解ご
協力をお願い申し上げます。

(事務局長 保田)

献眼の
連絡は

愛知県救急医療情報センター
アイバンク窓口

TEL(052) 262-1100